

横浜市では、18区に社会福祉協議会があり、区域に「神奈川区社会福祉協議会」（神奈川区社協）地域ごとに「地区社会福祉協議会」（地区社協）が組織されています。

神奈川区社会福祉協議会（以下、神奈川区社協）は地域活動団体の皆さまとの連携・協働により「住み慣れた地域で誰もが安心して自分らしく暮らせる」まちづくりをめざしています。活動の一部は、皆さまからのご寄付、募金などで支えられています。ご協力に感謝するとともに、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

※金額は神奈川区の令和3年度の実績です

神奈川区社協が窓口になっている、ご寄付・募金のカタチです

善意銀行



皆さまの善意をお預かりし、必要としている方々に配分する仕組みを、銀行の機能に重ね「善意銀行」と呼んでいます。

神奈川区社協では金銭寄付と物品寄付をお預かりし、区内の施設や活動に配分しています。＜受付：通年＞

金銭の寄付

■令和3年度預託金 2,906,086 円



物品の寄付

令和3年度は、ハンドタオル、マスク、生理用品などを団体様や個人の方からいただきました。子ども食堂や子ども学習支援団体、高齢・障がい施設などに配分しました。

頂いたご寄付や募金は、ふれあい助成金活動奨励金や、新規立ち上げ事業、災害時要援護者支援助成金などに使われています。ふれあい助成金とは、地域で行われている子育てサロン、障がい児・者余暇活動、高齢者介護予防活動などに助成するものです。

赤い羽根共同募金・年末たすけあい募金

神奈川区社協は「神奈川県共同募金会神奈川区支会」の事務局です。赤い羽根共同募金（一般募金）は、神奈川県共同募金会の配分計画に基づき、区内の福祉保健活動と、一部県域や、コロナ禍における緊急支援事業、国内大規模災害時の被災者支援事業等で活用されています。

年末たすけあい募金は、年末年始に行われる地域活動など、すべて区内の福祉保健活動に活用されています。

■令和3年度の募金実績

一般募金	13,819,260 円
年末たすけあい募金	14,680,467 円
合計	28,499,727 円



10月1日より共同募金運動が始まります。どうぞよろしくお願いいたします！



共同募金マスコットキャラクター
愛ちゃん 希望くん

ご寄付、募金の使いみちをご紹介します。その他多くの福祉活動に使われています



高齢者の見守り活動
(新年お祝い品配付の様子)



子ども達の交流の場づくり
(新春書き初め大会の様子)

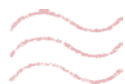


高齢者の集い・交流の場
(ミニコンサートの様子)



多世代交流の場
(「てんこもりのわ」活動の様子)

日本赤十字社



日本赤十字社 マスコットキャラクター ハートちゃん

神奈川区社協は「日本赤十字社」の神奈川区地区委員会の事務局です。皆さまから寄せられた会費は、国内外における災害被災者に対する援助活動の他、区内で発生した火災、風水害等による被災者への見舞金、援護物資などに使われています。

＜会費受付：例年5月より、町内会経由で＞

■令和3年度の会費実績 13,329,644 円



■ 賛助会員を募集しています ■

神奈川区社協は、資金面で社協の事業や活動を応援して下さる会員を募集しています。詳細は下記までお問い合わせください。



発行
問合せ

社会福祉法人
横浜市神奈川区社会福祉協議会
TEL：045(311)2014(代表)
FAX：045(313)2420

〒221-0825

横浜市神奈川区反町1-8-4 はーと友神奈川1階

■開館：月～土曜日 8：45～17：15

Email：info@kanakushakyo.com

HP：http://www.kanakushakyo.com/

